

平成30年度 医工連携人材育成講座

開催報告

東京都では、都内中小企業による医療機器産業への参入及び活躍の促進を目的に、医工連携人材育成講座（全10回）を開講いたしました。総勢21名の講師をお招きし、医療機器産業に係る基礎的な知識の修得、キーパーソンとのネットワークの構築に資するような内容をお話しいただきました。

受講生は都内中小企業を中心に73名、そのなかで参加された講座が8回以上の24名には修了書をお渡ししました。お忙しいなか、ご参加いただきありがとうございました。

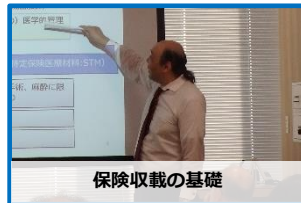
講座の概要

講座では、医工連携の概論、医療機器に係る法規制対応、知財といった基礎的なことのほか、医療機器開発に係る関係主体である臨床機関、研究機関、製販企業、ものづくり企業にとっての医工連携の意義や取り組みについて、講師の皆様からご講演いただきました。

各講座の後には名刺交換の時間を設け、多くの参加者が講師のもとを訪れ、終了間際まで名刺交換、情報交換がおこなわれました。



医工連携の概論



保険収載の基礎



医工連携のベストプラクティス



医薬品医療機器等法の基礎



製販企業の目線で医工連携を知る



臨床ニーズを考える



医療機器の知財の基礎



これからの医工連携・医療機器開発



参加者の皆様

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

医療機器産業への参入について理解できた。

特許の必要性、考え方をよく理解できた。

アカデミアの先生方との製品化相談が増えているなか、実例を聞くことができ、とても参考になった。

平成30年度 医工連携人材育成講座

医工連携人材育成講座

医工連携人材育成講座では、総勢21名の講師の皆様をお招きしました。

第1回 6月5日(火)17:00-19:30 “医工連携の概論”

谷下 一夫氏 (一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 副理事長)
柏野 聡彦氏 (東京都医工連携HUB機構 プロジェクトマネージャー)

第2回 6月7日(木)17:00-19:00 “保険収載の基礎”

河原 敦氏 (薬事コンサルタント)

第3回 6月20日(水)17:00-19:10 “医工連携のベストプラクティス(1)”

鈴木 庸介氏 (株式会社鈴木 取締役会長)
棚橋 一成氏 (株式会社タナック 代表取締役)
朝山 俊雄氏 (株式会社システムフレンド 取締役社長)

第4回 7月4日(水)17:00-19:00 “医薬品医療機器等法の基礎”

大竹 正規氏 (米国医療機器・IVD工業会 RAQA委員会 副委員長)

第5回 7月24日(水)17:00-19:00 “製販企業の目線で医工連携を知る(1)”

前多 宏信氏 (株式会社フジタ医科器械 代表取締役社長)
廣瀬 英一氏 (株式会社プラトンジャパン 専務取締役)
矢部 文明氏 (株式会社ホギメディカル 営業管理部 次長兼低侵襲プロダクトマネージャー)

第6回 8月31日(金)17:00-19:00 “医工連携のベストプラクティス(2)”

波田野 真人氏 (安井株式会社 開発部 係長)
関 康貴氏 (東栄化学工業株式会社 取締役)
松宮 利裕氏 (株式会社シャルマン 取締役 常務執行役員)

第7回 9月4日(火)17:00-19:00 “製販企業の目線で医工連携を知る(2)”

林 正晃氏 (第一医科株式会社 代表取締役社長)
葉袋 博信氏 (株式会社常光 札幌研究開発室 課長 兼
医療機器・診断薬事業本部 営業サービス部 学術マーケティング課 課長)
前島 洋平氏 (株式会社カワニシホールディングス 代表取締役社長)

第8回 9月7日(金)17:00-19:00 “臨床ニーズを考える”

光嶋 勲氏 (広島大学 国際リンパ浮腫治療センター 特任教授)

第9回 9月13日(木)17:30-19:30 “医療機器の知財の基礎”

中島 淳氏 (特許業務法人太陽国際特許事務所 所長)
神谷 直慈氏 (知的財産コンサルタント(弁理士/中小企業診断士))

第10回 10月18日(木)16:30-19:30 “これからの医工連携・医療機器開発”

小林 英津子氏 (東京女子医科大学先端生命医学研究所 先端工学外科学分野 准教授)
藤江 正克氏 (早稲田大学 名誉教授)